

鳴けよ暮せよ

憧れの

空蟬衣

を誰が手にぞ

つゞれ刺す

遺しの筐

【三の六】

鈎綱揺ぐ

聲籠る

鐘に影添ふ

佛の

青^{あほ}き火^ひ燃^もる^て

爪^ほめきの

浮^うかみの響^{ひびき}

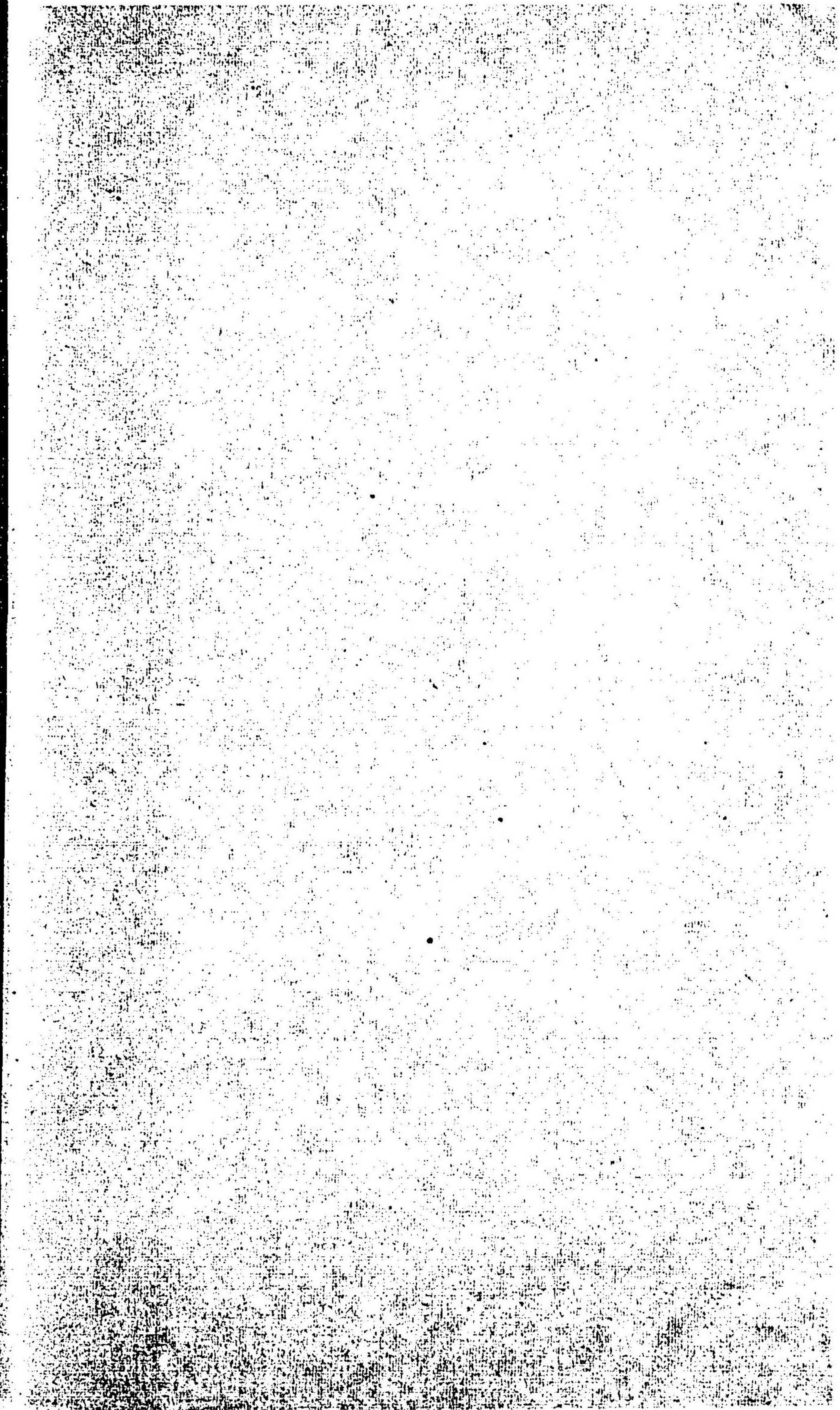
を^を誰^たが情^{なさけ}

焦^{こが}れ火^ひの

散^{ちり}々^々消^きゆる

戀秘めて
面はゆや
忍び衣の
袖のかげ
縫がる手解きて

花
紫



亂れ髪みだりかみ

惜しや梳げぬおしやかみ

移ろはゞうつろは

影をも捨てめかげをもすて

胸そゞろむねそ

水の姿見みづのすがた

色褪せそいろあせ

をく姫が織る機はをくひめがおりはた

慕ひの箴したひのせま

戀の糸こひのいと

裁ちて重ねて綴りぬるたかちてかさねてつづりぬる

其藤衣そのふじころも

紫袴むらさきはかま

41

明治四十三年九月九日印刷
明治四十三年九月十日發行



塔影與付
金壹圓

著者 瓜生綠川

發行所 岡山縣岡山市丸龜町六十四番地
辻助三郎

發行所 岡山縣岡山市丸龜町六十四番地
岡陽館活版部

瓜生緑川著

詩集

さばれ波

近刊

五冊

264
321

瓜生綠川作
小説

室町御所

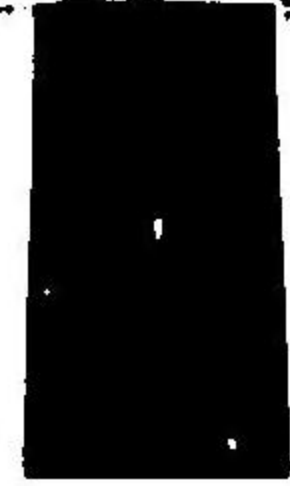
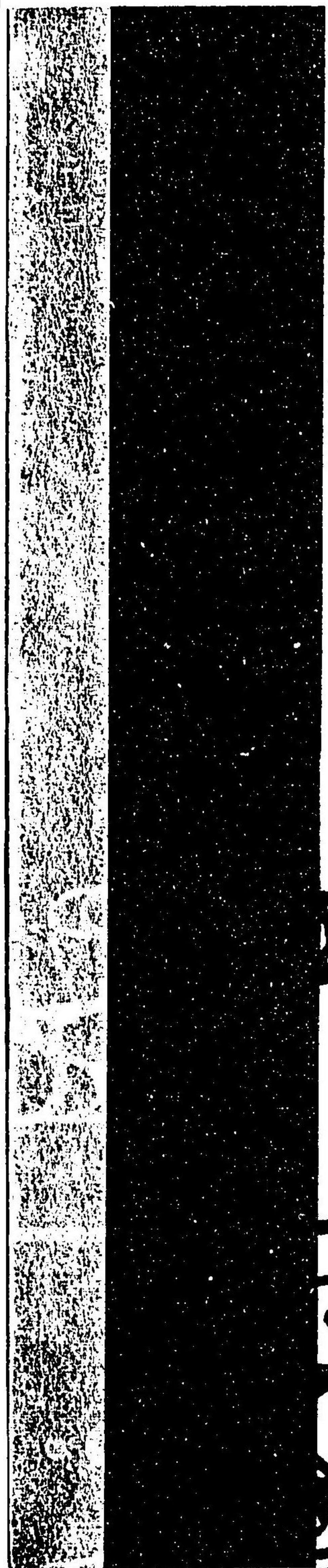
近刊

瓜生綠川著

佛敎
小説

鼓ヶ淵

近刊





特22

218

新文壇

国立国会図書館

088056-000-8

特22-218

塔影

瓜生 緑川/著

M43

DBG-0153

